

研究タイトル:

特別支援教育をサポートする学習教材開発

所属学会-協会: | 電子情報通信学会, 日本工学教育協会

キーワード: 福祉情報工学,特別支援,学習教材,マイコン応用

・特別支援教育のサポート

技術相談

・マイコン応用システム設計

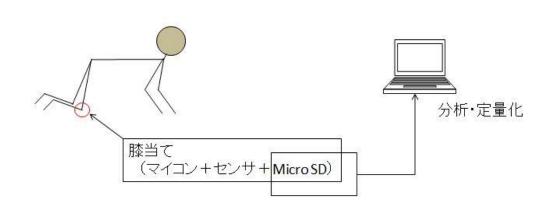
提供可能技術:

研究内容: 歩行訓練を要する生徒の訓練成果の定量化

歩行訓練を要する生徒に対して、担任教諭は様々な訓練を実施して生徒の歩行能力の向上を計っているが、その歩行能力を定量的に量るすべがないため、担任教諭の主観による判断が行われている。担任教諭が交代した場合の引き継ぎ事項として歩行訓練の状況を伝達しているが、定量化されたデータがないため、新しい担任教諭もその主観によって訓練を実施している。そのため、訓練の重複や非効率化が起こっており、教育現場から歩行能力の定量化を求める声が上がっている。

今般、四つん這い状態で移動できる生徒に対する歩行訓練の成果を定量化するため、膝にはめるサポータに小型 のセンサと電子回路を組み込み、移動時にかかる圧力を記録して分析するシステムを開発中である。

データはマイクロ SD カードに記録し、訓練終了後に別途パソコンに取り込んでデータの分析を行い、蹴る力の変動 や移動の早さを定量化し、訓練の効果を確かめる補助データを提供する予定である。



提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)						